

## 日本カリキュラム学会連携事業のご案内

今年度よりカリキュラム研究の内容、方法等を教育委員会及び学校に普及し、それぞれの取り組みを支援することを目的として、教育委員会等との連携事業を試行的に行うことになりました。

今年度は、大震災に見舞われた岩手県の岩手県立総合教育センターと連携し、以下の事業を実施します。日本カリキュラム学会会員の皆さまのご参加をお待ちしています。

日本カリキュラム学会広報委員会委員長：工藤文三

平成23年度実施担当責任者：村川雅弘

### 「いわての復興教育」プログラム 公開研究会 ー日本カリキュラム学会連携事業ー

- 1 日時** 平成24年1月20日（金） 9：30 ～14：50
- 2 主催** 岩手県教育委員会事務局学校教育室
- 共催** 日本カリキュラム学会
- 3 場所** 岩手県立総合教育センター  
〒025-0395 岩手県花巻市北湯口第2地割82番1 電話0198-27-2711（代表）  
岩手県立生涯学習センター  
〒025-0301・岩手県花巻市北湯口第2地割82番13 電話0198-27-4555（代表）
- 4 対象** 岩手県指導主事と近隣の学校関係者及び日本カリキュラム学会会員
- 5 日程及び内容**
- (1) **全体会 I** 9：30～10：30 生涯学習センター セミナーホール  
岩手県教育行政等について（岩手県義務教育課長）  
いわての復興教育について（岩手県担当指導主事）
- (2) **全体会 II** 10：30～11：00 生涯学習センター セミナーホール  
講話 「復興教育及び防災教育のカリキュラム開発の留意点」（村川雅弘）
- (3) **全体会 III** 11：30～12：20 生涯学習センター セミナーホール等  
テーマ別演習（日本カリキュラム学会会員が分科会に参加し助言等を行う）  
1) 復興教育（防災教育等）を教育課程（教科、領域等）に位置付けた取組はどうか  
ばよいか  
2) 沿岸部の児童生徒と内陸部の児童生徒との交流活動の進め方はどうか  
ばよいか  
3) これからの防災教育のカリキュラム作りをどう進めるか  
4) 家庭・地域との日常的な連携を構築していくためには  
5) 人として生き方・在り方を考える教育をどう進めていくか（ボランティア、キャリア、  
道徳等）  
（今回の事業にかかわる司会者、助言者等として参加する本学会員は、工藤文三、大野栄三、  
金馬国晴、村川雅弘です。）
- (4) **全体会 IV** 13：20～14：50 生涯学習センター セミナーホール  
パネルディスカッション（各分科会報告を含む）  
[各分科会代表者、学校教育室指導主事、演習講師の先生方]

## 6 申し込み先

資料作成の都合上、学会員で参加を希望される方は事前に下記にメールにてご連絡ください。その際、日本カリキュラム学会員であることを明記してください。当日参加も可能です。

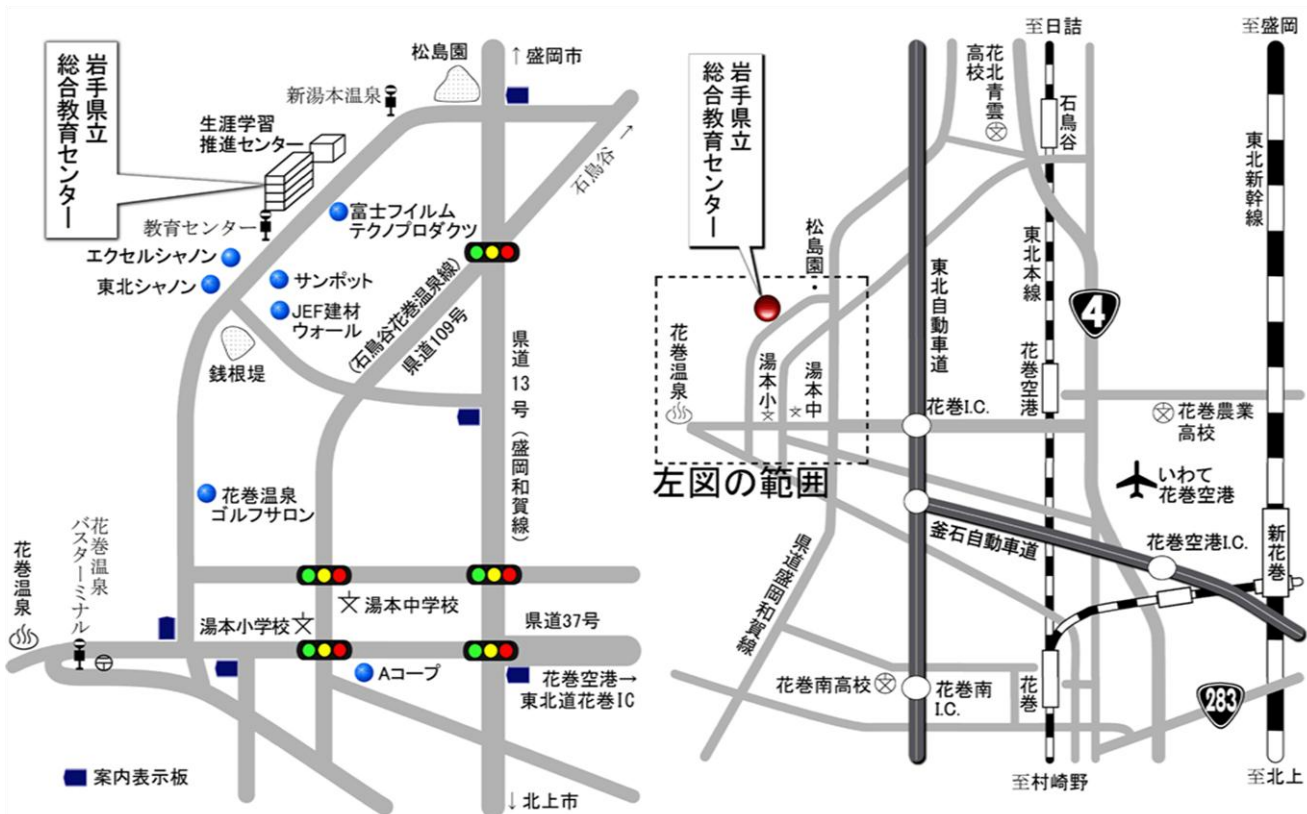
岩手県立総合教育センター 領域教育担当  
主任研修指導主事 齊藤義宏

Email:y-saito@center.iwate-ed.jp

## ■会場及び交通アクセス

会場：岩手県立総合教育センター・岩手県立生涯学習推進センター

※同一敷地内に総合教育センターと生涯学習推進センターが隣接しています。



交通アクセス総合教育センターまでの所要時間

高速自動車道	花巻 I C から	車で約10分
J R 東北本線	花巻空港駅から	車で約15分
	花巻駅から	車で約20分
新幹線	新花巻駅から	車で約30分
飛行機	いわて花巻空港	車で約25分